

令和8年度 第1回広島県生活支援体制整備における多機関合同意見交換会実施要領

1 目的

地域包括ケアシステムの実現に向けた、誰もが住み慣れた地域で自分らしい生活が継続できる地域づくり、とりわけ生活支援体制整備事業においては、そこで暮らす「生活」を支援していくことから、多様な主体が連携・協働していく機会が多く、その際には、目的・目標や様々な情報等を共有し、認識や解釈のズレを小さくすることがとても大切です。

本意見交換会は、個別支援や協議・会議（地域ケア会議含む）等の場に活かせる“その場で『見える化』する”手法を学ぶとともに、参加者同士の顔の見える関係づくり、ネットワーク形成を促進することを目的に実施します。

※（一社）広島県介護支援専門員協会の生涯学習（研修単位認定）制度：コード「D-3-5」2単位

2 対象者

生活支援コーディネーター、市町職員、地域包括支援センター職員、市区町社会福祉協議会職員、県・県保健所（支所）職員、居宅介護支援事業所職員、認知症地域支援推進員、地域リハビリテーション専門職、介護施設・事業所職員等、高齢者支援・地域福祉に携わる者

3 会場 広島県医師会館 301 会議室（広島市東区二葉の里三丁目 2-3）

4 定員 60 名

5 日時 令和8年9月24日（木） 13時15分～16時30分

6 内容及び講師

※今後、内容や構成等を一部変更する場合があります。

12:45	13:15	13:20	14:35	14:45	14:55	16:10	16:30
受付 開始	開会・ オリエンテーション	講義・演習	質疑 応答	休憩	演習	全体 共有・ まとめ	閉会

テーマ『多機関(多職種)連携でのグラフィックレコーディングの活用と実際』 ～ 個別支援や協議・会議（地域ケア会議含む）等にも活かせる手法を学ぶ ～

多様な所属、立場、職種等の方に情報を共有する時に、「伝える」難しさを感じたことはありませんか？
そんな時、文字だけでなく、リアルタイムに図やイラスト等を使って視覚的に記録を行うことで、その場を一層「より良い場」にすることができる手法について、一緒に学びましょう！

講義・演習：「伝える・伝わる力の幅を広げ自身の関わる場を“より良い場”に出来る手法を知る

～ グラフィックレコーディングの基礎と活用実践 ～

講師：川原 諭 氏



福祉系専門学校卒業後
2000年4月に医療法人社団に入職し
在宅介護支援センターの相談員として働き始める。
2007年に介護支援専門員取得し
ケアマネジメントに関わるようになる。

その後も
市の総合相談体制整備の方向性により
明石市社会福祉協議会への出向。
生活支援コーディネーター（江井島→野々池）としても経験。
出向から2年で帰任。
帰任後、居宅介護支援事業所のケアマネージャー→施設ケアマネージャーを経て、2022年3月末に同法人を退職し、フリーランスとなる。
現在は、播磨町社会福祉協議会にて、地域福祉活動アドバイザーとして関わりながら、目の前の人の暮らしが少しでも豊かになるように様々な活動中。

グラフィックレコーディングの実例

（講師提供写真）



グラフィックレコーディング（グラレコ）は、話し合いや会議、ワークショップ等で出た様々なアイデアや意見等を文字だけでなく図形やイラスト、アイコンも使って視覚的に整理しながら記録する手法です。話されていることの要点や結論等の全体像をその場にいる全員が把握できることで、意見を出しやすくなる、その場が活性化する等の効果が期待できます。

7 事前視聴 推奨動画

まだ視聴したことがない方で、生活支援体制整備事業、生活支援コーディネーターの役割や取組について理解を深めておきたい方は、次の URL より事前に動画をご視聴ください。

URL : <https://www.chiikihoukatsucare.net/jiritsushien3/index.html>

8 注意事項

- (1) お申し込みは、一人ずつ専用フォームへの必要事項のご入力により完了させてください。
- (2) 意見交換会の開催数日前に、受講に必要な「研修招待メール」を申込時のメールアドレスに送信します。研修資料がある場合は併せて掲載先をご案内しますので、各自でダウンロード・印刷の上、当日は会場にご持参ください。
- (3) 当センターの許可なく第三者との「研修招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用する、録音・写真撮影・動画撮影・画面キャプチャーは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (4) 研修当日の様子は、録画や写真撮影を行い、当センター運営 SNS 等広報に使用することがあります。
- (5) 会場へのアクセスは次の URL (広島県医師会ホームページ) をご確認ください。専用の駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関もしくは近隣有料駐車場・駐輪場をご利用ください。
URL : <https://www.hiroshima.med.or.jp/ishikai/map/>
- (6) 会場室内で飲食は可能ですが、ごみは各自でお持ち帰りください。
- (7) 当日のプログラムの一部ではグループでの演習があり、グループ編成の都合上、キャンセルの場合はできるだけ早めに「15 問合先」までご連絡ください。

9 申込期間 令和8年8月14日(金)9時00分～令和8年9月~~10日(木)~~^{15日(火)}23時59分

10 申込方法

当センターホームページ(各種研修情報>研修の開催情報>本意見交換会)に掲載の「研修申込フォーム」から必要事項をご記入の上、次の(1)～(3)のことに注意してお申し込みください。

令和8年度第1回広島県生活支援体制整備における多機関合同意見交換会

URL : https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=207



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動返信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail/Yahoo!メール等)にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますので、ご注意ください。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。「15 問合先」までご連絡ください。

11 受講料

無料

Ⅰ 2 受講決定

研修申込フォームで受付され、自動返信メールが届いた方は受講できます。

Ⅰ 3 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

Ⅰ 4 その他

介護支援専門員有資格者で、一般社団法人広島県介護支援専門員協会の生涯学習（研修単位認定）制度の単位取得を希望する方は、研修申込フォーム「一般社団法人広島県介護支援専門員協会の生涯学習制度単位認定の申請について」の項目に必ずご入力ください。生涯学習シートは、申請希望かつ受講確認が取れた方にのみ、後日メールによって配付します。

Ⅰ 5 問合せ先

広島県地域包括ケア推進センター（担当者：田中・石川・藤原）

〒732-0057 広島市東区二葉の里 3 丁目 2-3 広島県医師会館 4 階

電 話：(082) 569-6493

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

ホームページ：<https://www.chiikihokatsucare.net/>

※メールでお問い合わせの場合、件名に「R8 多機関合同意見交換会について」と記入してください。